

第 7 回 (2005 年度)

高エネルギー物理学奨励賞および応募のお知らせ

高エネルギー物理学研究者会議 事務局

hecsec@jahep.org

右記の要綱に基づき、下記の要領で「第 7 回高エネルギー物理学奨励賞」の対象候補者と論文の推薦および応募の受け付けを行います。

高エネルギー物理学奨励賞 要綱

1998 年 10 月 4 日総会議決 / 1999 年 3 月 29 日同好会名称変更

1. 推薦・応募締切 2005 年 4 月 30 日
2. 対象者および論文 2002 年 4 月 1 日より 2005 年 3 月 31 日の間に公表された論文（要綱参照）で、公表時の対象者の年齢が 35 才以下であること（要綱（注）参照）
3. 推薦・応募手続き 添付の推薦・応募用紙に必要事項を記入し、対象論文の別刷りまたはコピー、推薦状（推薦の場合）、論文要旨（日本語 100～200 字程度）それぞれ 7 部（ページ数が多い場合はファイル・製本のこと）とともに下記に送付のこと
4. 送付先 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山 1-1
大阪大学大学院理学研究科
高エネルギー物理学研究者会議
2004 年度（平成 16 年度）事務局
5. 発表 2005 年 6 月末 hecforum にて発表

1. 対象分野は素粒子実験、ただし実験に極めて重要な影響を与える近隣分野を含む。
2. 一年に一回の選考で各回二名まで、対象は過去三年間に発表された論文。
3. 公表時^(注) 35 才以下の若手による論文を対象とする。ただし、学位論文を重視する。共同実験に基づく論文では、対象者の寄与が本質的であること。
4. 対象は、高エネルギー物理学研究者会議会員の推薦または応募とする。
5. 選考委員は、高エネルギー委員会で選出し、高エネルギー関係者三名、理論関係者、宇宙線関係者、加速器関係者 各一名とする。
6. 締め切りは 4 月末、選考は 5 月～6 月の間に行ない、6 月末に発表する。秋の高エネルギー物理学研究者会議総会で授与式を行い、学会で特別講演を依頼する。
7. 賞金 一件 10 万円を高エネルギー物理学研究者会議経費より支出する。

(注) 博士論文は正式審査を通過した時点、他の論文は雑誌に掲載もしくはプレプリントが発行された時点とする。

(2005 年 2 月 2 日 hecforum : 01676)

高エネルギー物理学奨励賞 推薦/応募用紙

対象者 氏名 _____ 生年月日 _____

所属（発表時と現在が異なるときは、その点も明記のこと） _____

対象論文 題名 _____

種類 博士論文（授与機関 _____）・プレプリント・雑誌 _____

公表日（博士論文の場合は正式審査を通過した時点） _____

対象者の寄与（連名の論文の場合のみ） _____

推薦者氏名（推薦の場合のみ） _____